



# 園だより 9月

令和8年9月1日

千代田区立麹町幼稚園

園長 田村 砂弥香

## 一人一人が自ら遊びと生活を創造する2学期へ

園長 田村 砂弥香

長い夏休みが終わりました。今年の夏は、例年の暑さのみならず、熊本での地震や千葉での豪雨災害など、各地が自然災害に見舞われました。ご親戚やお知り合いの安否に気を揉まれた方も多かったことと思います。一日も早い被災地の復興をお祈りします。

夏休みの間、子どもたちは、ご家庭や帰省先で普段はなかなか会えない方と触れ合ったり、様々な遊びや経験を重ねたりして、かけがえのない時間を過ごしたことと思います。夏の預かり保育でも、元気いっぱいに水遊びを楽しんだり、学年を超えて遊びを工夫したり、ゲストティーチャーによる活動に興味津々に取り組んだりする姿が見られました。こうした経験が、2学期に子どもたちが自ら遊びや生活を創造する力につながることでしょう。

リボン作り



パネルシアター

石鹸を使った水遊び



2学期は、子どもたちが楽しみにしている大きな行事がめじろ押しです。「おやこでスポーツ」や、「こども会」など、子どもたちが大きく成長する絶好の機会が控えています。「おやこでスポーツ」に向けては、すすんで体を動かしたり、挑戦したりする楽しさを味わい、意欲や粘り強さを育む環境を大切にしていきます。「こども会」においては、考えやイメージを存分に膨らませ、その実現に向かう環境を整え、子どもたちの探究のプロセスを支えてまいります。行事を通して子どもたちは友達との絆を深め、互いの役割を意識しながら、主体的に周囲と関わり、よりよい生活を作り出す力を培っていきます。そして、自分たちの力で行事を作り上げたという達成感は、子どもたちの生涯にわたる自己表現や自己肯定感の確かな土台となるはずで

また、これらの行事は、単に練習した成果を発表する場ではなく、子どもたちが主体的に試行錯誤しながら自分の力で作り上げていくプロセスそのものに大きな価値があります。子どもたちの日常の遊びや、行事に向かうプロセスにおける「育ちの過程」を保護者の皆様とていねいに共有しながら、行事当日の「点」の姿だけでなく、そこに至るまでの迷いや葛藤、それを乗り越えた瞬間の表情の変化といった「線」のストーリーを見守っていきたいと考えています。ご家庭におかれましても、行事に向けて、子どもたちが時には立ち止まり、考え、再び歩みだすその一步一步を、温かい眼差しとともに応援していただけると幸いです。

私たち教職員も、組織で力を発揮する「チーム CO.じまち」として、日頃から対話し（conversation）、協力し合い（cooperate）、互いに学び合って（co-learning）指導力を高めながら、一人一人の子どもたちに最適な教育環境を整えてまいります。この2学期が、子どもたちにとっても保護者の皆様にとっても、そして私たち教職員にとっても、笑顔があふれ、確かな成長を実感できる充実した日々となりますよう、心を一つに保育に取り組みたいと思います。今学期も、どうぞ温かいご支援とご協力をよろしくお願いします。